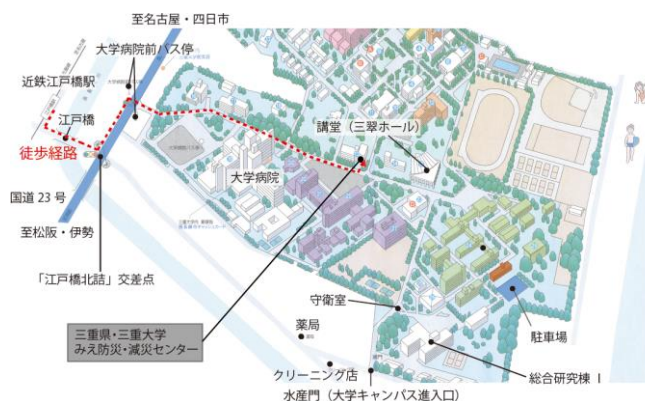
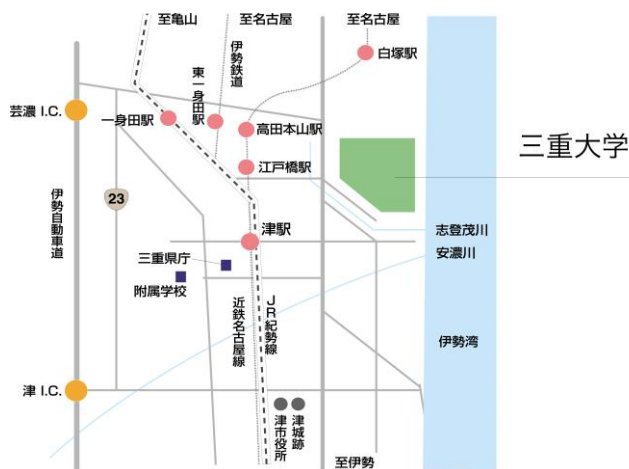


アクセスマップ



- 近鉄名古屋線・JR 東海紀勢本線「津駅」下車／バスにて 10 分
- 近鉄名古屋線・JR 東海紀勢本線「津駅」下車／タクシーにて 10 分
- 近鉄名古屋線「江戸橋駅」下車／徒歩にて 10 分
- 伊勢自動車道「津 I.C.」／車にて 15 分

〒514-8507
 三重県津市栗真町屋町 1577
 三重大学社会連携研究センター 3 階
 TEL 059-231-5694 FAX 059-231-9954
 e-mail : bosai@crc.mie-u.ac.jp
 ●防災・減災に関する相談窓口
 専用電話 : 059-231-5486
 専用メールアドレス : soudan@crc.mie-u.ac.jp

mie disaster mitigation center



三重県・三重大学
みえ防災・減災センター

Midimic
 mie disaster mitigation center

実施体制

連携

連携



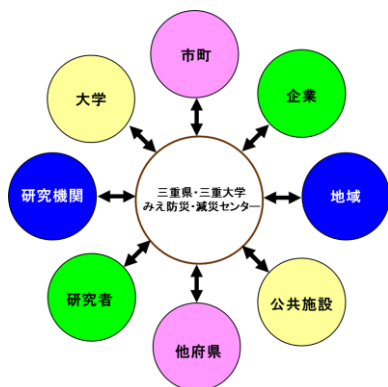
三重県と国立大学法人三重大学は、平成26年4月1日に、「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター設置に関する協定」を締結しました。

この協定に基づき、県と三重大学が相互に連携・協力し、防災に関する人材育成・活用、地域・企業支援、情報収集・啓発、調査・研究等に取り組み、三重県における地域防災力の向上に資することを目的に、「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター」を設置しました。

連携・参画イメージ



「防災ハブ機能」イメージ



三重県・三重大学 みえ防災・減災センターの めざすもの

・「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター」への市町や企業、県内他大学の参画を進め、県内外の研究機関等と連携することで、シンクタンク機能を持ちながら地域の防災・減災対策を実践できる、センターをめざします。

・実践的なカリキュラムの構築、大学教員等によるOJT、育成者のネットワーク強化などに取り組み、「地域に信頼される防災人材」を育成することで、現場での人材活用や地域の防災活動への参画を促進します。

・防災対策・防災学習・防災研究に役立てるため、県内における防災・減災に関する様々な情報を収集することで、防災・減災アーカイブを構築し、県における防災の知の拠点をめざします。

・みえ防災・減災センターが、三重県と三重大学の持つ強みを活かし、県内の市町、大学、企業、地域などを結びつける「防災ハブ」としての機能を持ちながら、各々の機関の連携を促進します。

事業展開

人材育成・活用

「即戦力としての活用を目指した育成」

- ・新たなプログラムによる防災人材の育成（さきもり応用コース、さきもり基礎コース）
- ・実践的カリキュラムによる市町職員、専門職、自主防災組織リーダーの育成
- ・学校防災リーダー等の教職員の育成
- ・災害医療コーディネーターの研修

「人材資源の発掘と活用」

- ・「みえ防災人材バンク」に登録した人材と活動の場のマッチング
- ・県内の大学等における人的リソースの発掘

地域・企業支援

「防災相談窓口の運用と多様な主体の交流の促進」

- ・地域・企業・市町等が活用できる相談窓口の運用と交流の場の提供
- ・市町の災害対応向上に向けた支援
- ・みえ企業等防災ネットワークと連携したBCP策定支援等の企業支援
- ・DONET(地震・津波観測監視システム)の避難対策等への活用に向けた研究

情報収集・啓発

「県民の防災意識の向上と新たな防災・減災対策の展開」

- ・「みえ防災・減災アーカイブ」のコンテンツの充実と活用の促進
- ・「みえ風水害対策の日」、「みえ地震対策の日」等の防災啓発事業の企画・実施

調査・研究

「行政と研究機関が一体となった実践的な調査及び研究を実施」

- 地震災害・気象災害等をテーマとした、地域課題の解決に資する調査研究
- ・南海トラフ地震に関する調査研究
- ・風水害の「見える化」に関する調査研究